にいがた 社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654　URL http://suishin.n-fureaiplaza.com/　MAIL suishin@n-fureaiplaza.com

♪新潟県障害者芸術文化祭が開催されました♪

「第21回新潟県障害者芸術文化祭」が11月に開催されました。

美術展は11月７日（火）から６日間、新潟ふれ愛プラザにて開催されました。毎年多くの方々からご参加いただいているこの文化祭ですが、今年は287点の美術作品（４部門：絵画、書道、写真、工芸）が寄せられ、会場はバラエティーに富んだ数々で埋め尽くされました。また、文芸作品（４部門：短歌、俳句、川柳、自由詩）も107点と多くの作品が集まり、心温まる文芸作品集が出来上がりました。また、作品集の特設コーナーを設け、来場者の皆様から自由に閲覧していただきました。

続く11月19日（日）は、新潟ユニゾンプラザにおいてステージ発表が行われ、日頃から一生懸命練習に励まれている14の個人・団体による芝居・歌唱・演奏・ダンスなどが披露され、出演者も来場者も笑顔あふれるステージになりました。

期間中は1,300人を超える多くの方々からご来場いただき、盛況のうちに無事終了いたしました。皆様ありがとうございました。

第21回新潟県障害者芸術文化祭　受賞者一覧

●県知事賞（９名）

〈絵画〉荻野（おぎの）　雅人（まさと）
〈書道〉橋本（はしもと）　利夫（としお）
〈写真〉野上（のがみ）　忠義（ただよし）
〈工芸〉社会福祉法人愛宕福祉会（あたごふくしかい）　ドリームカレッジ
〈短歌〉坂上（さかうえ）　香代子（かよこ）
〈俳句〉三浦（みうら）　カズ
〈川柳〉古俣（こまた）　キヨ子（こ）
〈自由詩〉和泉（いずみ）　正二（しょうじ）
〈ステージ発表〉歩み’n　オーケストラ

●実行委員長賞（２名）

〈絵画〉あおの風（かぜ）
〈工芸〉諏訪間（すわま）　昌志（まさし）

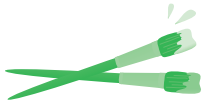
●審査員特別賞（11名）

〈絵画〉ネクサス・わかば　カペラグループ　佐藤（さとう）　将悟（しょうご）（さんろーど）
〈書道〉近藤（こんどう）　伸（しん）
〈写真〉富樫（とがし）　幸治（こうじ）
〈工芸〉ワークショップ　オレンジ
〈短歌〉斉藤（さいとう）　ひろみ
〈俳句〉白井（しらい）　正江（まさえ）
〈川柳〉悠歩（ゆうほ）
〈自由詩〉レイ
〈ステージ発表〉わかな

●アール・ブリュット賞（３名）

〈絵画〉曽我（そが）　真（まこと）
前田（まえた）　優作（ゆうさく）
〈工芸〉岩根（いわね）　卓司（たくじ）

※アール・ブリュット賞は、美術作品を対象とし、正規の美術教育等にとらわれず、独自の発想と方法により作成した感性豊かな作品に贈られます。



新潟県のホームページから受賞作品をご覧いただけます　第21回新潟県障害者芸術文化祭　検索

県知事賞受賞作品

文芸部門

〈短歌〉坂上　香代子

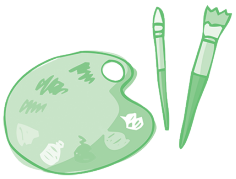
彼岸花　見たさに今日も　回り道
赤々燃えて　我を誘う

〈俳句〉三浦　カズ

風呂付きし　部屋で白寿や　星月夜

〈川柳〉古俣　キヨ子

ありがとね　連発してる　ばばの知恵



〈自由詩〉和泉　正二

妹よ

妹は六十五歳の誕生日の前の日に神の元へ
乳癌だった

妹は五人兄弟の末っ子だった
上から兄三人　姉一人
生きている兄の私は二番目　妹より九歳上だ
上の兄も下の弟も神に召された

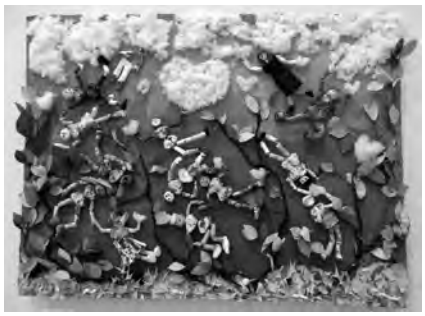
神の決めたこととはいえ早すぎる
病魔とはいえ早すぎる
僕の分を分けてあげてでも
もう少し生かせては貰えなかったのか

あれから十二年
そちらには二人の兄もいるはずだ
無事会えただろうか

広い野原にいっぱい花が咲いていてさ
そちらこちらに座るところがあってさ
皆んな青空を見上げて座っているのかな

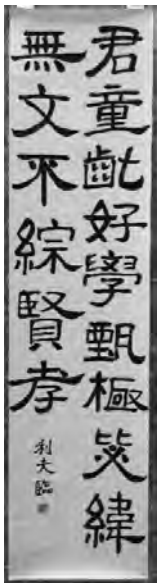
美術部門

〈絵画〉荻野　雅人「神々の宴」



〈工芸〉社会福祉法人 愛宕福祉会
ドリームカレッジ
「つながる生命（いのち）～私たちは水から生まれた～」

〈写真〉野上　忠義
「見上げる女」



〈書道〉橋本　利夫「曹全碑臨書」

ステージ部門

〈演奏〉歩み’ｎオーケストラ

障害福祉サービス事業所の紹介

障害者芸術文化祭の受賞者には、毎年、県内の障害福祉サービス事業所や施設で作られている製品を記念品として贈呈しています。

今年度は、『就労移行支援･就労継続支援 B 型事業所　あんずの家』の「刺し子布巾、トキアクリルたわし、コースターセット」が贈られました。

今回は、記念品を作っていただいた『あんずの家』をご紹介します。

『就労移行支援・就労継続支援B型事業所　あんずの家』

あんずの家は佐渡両津港にあります就労移行支援・就労継続支援B型事業所です。利用者の皆さんは、佐渡島内全域からバスなどで通所し、手芸品や薪、ウエスの製作、パソコンなどの解体作業などに取り組んでいます。年齢層も幅広いので、利用者の皆さんの得意なことを生かし、施設外での公共施設等の除草や清掃、受託作業での洗濯物たたみやパソコンでのデータ入力、封入作業などにも取り組んでいます。

手芸品では刺し子や編み物などのトキグッズをはじめ、佐渡らしさのある製品を作り、佐渡観光に来られた方にも手に取っていただいています。また、最近では羊毛フェルトで作る猫のおもちゃ「ねこ玉」も好評です。

手芸品製作をはじめどの作業においても、使っていただく方に気持ちよくお使いいただけるよう、ひとつひとつ丁寧に、しっかりと仕上げることを大切にしています。

編み物や縫物など、それぞれ得意なことを生かしていろいろな商品を製作しています。
配色や製品のアイディアなどに利用者さんの個性が光ります。

『ねこ玉とねこクリップ』

『第21回新潟県障害者芸術文化祭副賞』